

交通死亡事故ゼロ1000日達成

一月二十一日をもって、平成十四年四月二十八日より続いた、小野町内の「交通死亡事故ゼロ」の記録が、一〇〇〇日となりました。

一月二十四日、福島県中振興局長より福島県交通対策協議会長（県知事）の表彰状の伝達が行われました。町民のみならずひとりひとりの交通安全の意識が高揚し、この記録を樹立できました。今後も交通事故防止に町民総ぐるみで取り組み、死亡事故ゼロ二〇〇〇日達成を目標に、安全・安心なまちづくりに取り組みます。



福島県交通対策協議会長表彰を受けました



2月1日「小野町」は合併50年を迎えました

「地方財政再建促進特別措置法」の適用を受け、財政再建に苦慮した時期もありましたが、町民・関係機関の一丸となった不断の努

めざし、道路網整備、建設・産業・経済振興への基盤整備、教育・文化向上のための諸施策など、旧町村時代なし得なかつた事業を実施し、近代的まちづくりを推進することになりました。

町は新町政建設計画を策定、町民福祉の一層の向上・希望に満ちた明るく豊かな郷土をめざし、道路網整備、建設・産業・経済振興への基盤整備、教育・文化向上のための諸施策など、旧町村時代な

昭和三十年二月一日、小野新町・飯豊村・夏井村、一町二カ村による新しい小野町が誕生しました。当時の概況は、人口二七、一九八人（小野新町・七、八四七人、飯豊村・五、一三五人、夏井村・四、二一六人）、面積二二四・八平方キロメートル（現在は二二五・一平方キロメートルに修正）、財政規模は約六千百万円（昭和三十二年度）でした。

「小野町」の誕生

力で、現在の発展へとつながりました。

記念事業へご参加を

平成十七年度は、「合併五十周年」にちなんだ各種事業を実施します。多くの皆様のご参加をお願いいたします。



昭和30年代の運動会